

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 28 年 2 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	○	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○
			本体付着物除去	年	○			空洗タイマー設定値(分)	月	○
			潤滑油交換	年	○			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
			外観	年	○			空気弁動作確認	月	○
			プロベラ確認	年	○			洗浄工程確認	月	○
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	6	-		No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○
			フロートスイッチ動作	6	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
			本体付着物除去	年	-			空気弁動作確認	月	○
			潤滑油交換	年	-			洗浄工程確認	月	○
			外観	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
			プロベラ確認	年	-			空気弁動作確認	月	○
	原水槽	No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	-		ゼオライト原水槽	本体付着物除去	年	-
			潤滑油交換	年	-			潤滑油交換	年	-
			外観	年	-			外観	年	-
プロベラ確認			年	-	プロベラ確認	年		-		
キャブタイヤケーブル絶縁			年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-		
キャブタイヤケーブル絶縁			年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-		
揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○	消毒槽	浮遊物除去	6	-		
		槽内清掃	月	○		浮遊物除去	6	-		
第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-		No.1処理水移送ポンプ	フリクトスイッチ動作確認	6	-	
		プロベラ確認	年	-			本体付着物除去	年	-	
第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○			潤滑油交換	年	-	
		浮遊物の除去	月	○			外観	年	-	
第一汚泥ピット	返送汚泥ポンプ	グリス補充	3	○			プロベラ確認	年	-	
		本体付着物除去	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		潤滑油交換	年	-		No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
		外観	年	-			潤滑油交換	年	-	
		プロベラ確認	年	-			外観	年	-	
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			プロベラ確認	年	-	
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年			-			
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年			-			
生物処理	硝化槽	1槽	散気状態	月		○	1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-
		2槽	散気状態	月	○	本体付着物除去		年	-	
		3槽	散気状態	月	○	潤滑油交換		年	-	
		4槽	散気状態	月	○	外観		年	-	
		5槽	散気状態	月	○	プロベラ確認		年	-	
		6槽	散気状態	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	
	脱窒素槽	攪拌機	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	1-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-
				オイル交換(業者)	年	-		潤滑油交換	年	-
			2槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○		外観	年	-
	再曝気槽	循環ポンプ		オイル交換(業者)	年	-	プロベラ確認	年	-	
			3槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
				オイル交換(業者)	年	-	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-
	散気状態	月	○	潤滑油交換	年	-				
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	本体付着物除去	年	-	外観		年	-	
			潤滑油交換	年	-	プロベラ確認		年	-	
	脱気槽	攪拌機	外観	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	
			電磁弁動作確認	月	-	3-1放流水移送ポンプ		本体付着物除去	年	-
	混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-		潤滑油交換	年	-	
			プロベラ確認	年	-		外観	年	-	
凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-	プロベラ確認		年	-		
		プロベラ確認	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-		
第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○	3-2放流水移送ポンプ		本体付着物除去	年	-	
		浮遊物の除去	月	○		潤滑油交換	年	-		
高度処理設備	中和槽	攪拌機	外観	年		-	外観	年	-	
			グリス補充	3		○	プロベラ確認	年	-	
	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	回転部スケール除去	年		-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			プロベラ確認	年		-	4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-
			浮遊物除去	6	-	潤滑油交換		年	-	
			フリクトレベルスイッチ動作	6	-	外観		年	-	
本体付着物除去			年	-	プロベラ確認	年		-		
潤滑油交換			年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-		
外観	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考
 脱窒素槽水中攪拌機のオイル(潤滑油)交換については、引き上げ不可に付き未実施です。
 返送汚泥ポンプの点検については、未使用のため引き上げ点検は行っておりません。
 2/24 原水槽攪拌プロワV-ベルト交換(劣化のため)

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 28 年 2 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	-	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	-			ベルトの伸び、傷み	月	○
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	-			吸引ろ過器詰め物点検	月	○
		硫酸	ストレーナー清掃	年	-			運転開始圧力(Mpa)	月	○
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	-			運転停止圧力(Mpa)	月	○
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	3	-
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	-
			タンク内部確認	年	-			タンクの清掃点検	年	-
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○			本体付着物除去	6	-
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	年	-
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6	-	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	外観	年	-
		No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-			プロペラ確認	年	-
		No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
		No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-			浮遊物除去	6	-
		No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	-
		塩化第二鉄	潤滑油交換	6	-			潤滑油交換	年	-
		硫酸	潤滑油交換	6	-			外観	年	-
		凝集助剤	潤滑油交換	6	-			プロペラ確認	年	-
		メタノール	実量測定(ml/分)	月	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○			散気管確認	6	-
りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	汚泥貯留槽		フリクトレベルスイッチ動作	6	-		
凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○			浮遊物除去	6	-		
ブロウ設備	ブロウ	No.1曝気ブロウ	温度	3	-	床排水	床排水ポンプ	本体付着物除去	6	-
			安全弁動作	3	-			潤滑油交換	年	-
			各接合部締付	3	-			外観	年	-
			Vベルト張り状態	3	-			プロペラ確認	年	-
			ベアリンググリス交換	3	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
			ギヤオイル交換	3	-			浮遊物除去	6	-
			Vベルト交換	年	-			本体付着物除去	6	-
			圧力計交換	年	-			潤滑油交換	年	-
		吸込フィルタ清掃	年	-	外観	年	-			
		No.2曝気ブロウ	温度	3	-	雑排水槽	雑排水ポンプ	プロペラ確認	年	-
			安全弁動作	3	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
			各接合部締付	3	-			浮遊物除去	6	-
			Vベルト張り状態	3	-			本体付着物除去	6	-
			ベアリンググリス交換	3	-			潤滑油交換	年	-
			ギヤオイル交換	3	-			外観	年	-
			Vベルト交換	年	-			プロペラ確認	年	-
	圧力計交換		年	-	キャブタイヤケーブル絶縁			年	-	
	吸込フィルタ清掃	年	-	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	-		
	温度	3	-			本体付着物除去	6	-		
	安全弁動作	3	-			潤滑油交換	年	-		
	各接合部締付	3	-			外観	年	-		
	No.3曝気ブロウ	Vベルト張り状態	3	-	PH計	PH計	プロペラ確認	年	-	
		ベアリンググリス交換	3	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		ギヤオイル交換	3	-			第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05
		Vベルト交換	年	-			KCL確認、補充	月	○	
		圧力計交換	年	-			電極の清掃及び校正	月	○	
		吸込フィルタ清掃	年	-			硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.15-8.25
		安全弁動作	3	-			KCL確認、補充	月	○	
		Vベルト張り状態	3	-			電極の清掃及び校正	月	○	
	原水槽攪拌ブロウ	ベアリンググリス交換	3	-	第二PH調整槽		KCL確認、補充	月	○	
		ギヤオイル交換	3	-			電極の清掃及び校正	月	○	
		Vベルト交換	年	-			混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45
		フィルタエレメント交換	年	-			KCL確認、補充	月	○	
		汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	-	中和槽		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85
			Vベルト張り状態	3	-			KCL確認、補充	月	○
			ベアリンググリス交換	3	-			電極の清掃及び校正	月	○
			ギヤオイル交換	3	-					
	Vベルト交換		年	-						
	フィルタエレメント交換		年	-						
	空洗ブロウ		安全弁動作	3	-					
Vベルト張り状態			3	-						
ベアリンググリス交換		3	-							
ギヤオイル交換		3	-							
Vベルト交換		年	-							
フィルタエレメント交換		年	-							

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 28 年 2 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	3				
		電圧値(V) : 200V	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	3				
		電圧値(V) : 200V	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	3				
		電圧値(V) : 200V	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	3				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6	3.05	3.02	3.10	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	50	50	50	○
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6	2.10	2.05	2.15	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	20	20	20	○
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6	3.26	3.27	3.34	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A) : 2.2A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	年	1.65	1.61	1.66	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 0.90A	3	7.06	7.58	7.14	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	3	11.38	11.65	12.13	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	3	6.28	5.48	6.23	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。
 判定の基準は、電流値については定格値以下であること、絶縁抵抗値については0.2MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 28 年 2 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	年	1.70	1.65	1.72	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空洗ブロワ	46	電流値(A) : 3.8A	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	3				
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	3				
		絶縁抵抗値(MΩ)	3				
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	絶縁抵抗値(MΩ)	年				
		電流値(A) : 3.5A	年				
		電流値(A) : 3.5A	年				
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします

備考